

## 2024年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年3月8日

上場会社名 株式会社オハラ 上場取引所 東  
 コード番号 5218 URL <https://www.ohara-inc.co.jp>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員(氏名) 齋藤 弘和  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役専務執行役員(氏名) 中島 隆 (TEL) 042-772-2101  
 四半期報告書提出予定日 2024年3月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年10月期第1四半期の連結業績(2023年11月1日~2024年1月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第1四半期	6,345	△9.9	366	△60.9	378	△51.1	116	△80.7
2023年10月期第1四半期	7,044	5.1	937	25.2	774	△4.5	603	7.6

(注) 包括利益 2024年10月期第1四半期 545百万円( -%) 2023年10月期第1四半期 △959百万円( -%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年10月期第1四半期	4.77	—
2023年10月期第1四半期	24.77	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年10月期第1四半期	61,141	47,348	77.0
2023年10月期	61,840	47,311	76.1

(参考) 自己資本 2024年10月期第1四半期 47,090百万円 2023年10月期 47,049百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年10月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2024年10月期					
2024年10月期(予想)		0.00	—	23.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年10月期の連結業績予想(2023年11月1日~2024年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	13,100	△10.0	800	△49.3	900	△44.8	500	△59.0	20.52
通期	28,500	1.3	2,700	20.9	2,900	11.4	1,800	14.5	73.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年10月期 1 Q	25,450,000株	2023年10月期	25,450,000株
2024年10月期 1 Q	1,085,507株	2023年10月期	1,085,507株
2024年10月期 1 Q	24,364,493株	2023年10月期 1 Q	24,351,393株

(注) 期末自己株式数には、「株式給付信託 (BBT)」に係る信託財産として「株式会社日本カストディ銀行 (信託E口)」が保有する当社株式 (2024年10月期 1 Q 94,900株、2023年10月期 94,900株) が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、一部の地域で経済活動が停滞しているものの、インフレ率の上昇が鈍化しており、緩やかに持ち直す動きが見られました。しかしながら、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や中東情勢、中国での不動産市況の低迷、欧米での政策金利の高止まりの兆候、不安定な為替相場など、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社関連市場においては、カメラ市場は、スマートフォンの普及などによって縮小したものの、高品質な映像表現を求めるプロやアマチュアの需要が底堅く推移しており、ミラーレスカメラを中心にレンズ交換式デジタルカメラ及び交換レンズは堅調に推移しました。半導体露光装置市場は、メモリーを中心とした設備投資の落ち込みが大きかったものの、生成AIやパワー半導体向け装置などは堅調に推移しました。FPD露光装置はパネルメーカー各社の投資が弱く低調に推移しました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の業績は、次のとおりとなりました。

売上高は、光事業の売上が減少したことから、6,345百万円（前年同期比9.9%減）となりました。

売上総利益は、受注減少により生産設備の稼働率が低下したことや一部原料価格の高騰が続いていることなどから、2,033百万円（同19.7%減）となりました。販売費および一般管理費は、研究開発費や人件費が増加したことなどから、1,666百万円（同4.5%増）となり、営業利益は366百万円（同60.9%減）となりました。経常利益は、営業外収益として受取利息、営業外費用として固定資産除却損を計上したことなどから、378百万円（同51.1%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は116百万円（同80.7%減）となりました。なお、平均為替レートは、米ドルが前年同期比で10.8円円安の146.86円、ユーロが前年同期比で16.71円円安の159.66円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ① 光事業

当事業の売上高は、光事業の売上の多くを占める交換レンズ用途において、サプライチェーン内の在庫調整が続き、光学プレス品、光学ブロック品ともに販売が減少したことから、3,325百万円（前年同期比20.8%減）となりました。損益面では、売上の減少にともない売上総利益が減少したことや、生産設備の稼働率低下が続く製品の原価率が悪化したことから、営業損失は300百万円（前年同期は332百万円の営業利益）となりました。

#### ② エレクトロニクス事業

当事業の売上高は、半導体露光装置用途において、堅調な受注に応えるために生産能力を強化し、特殊ガラス、石英ガラスともに販売が増加したことから、3,019百万円（前年同期比6.2%増）となりました。損益面では、研究開発費の増加や原料費の高騰があったものの、高付加価値製品の販売が増加したことから、営業利益は667百万円（同10.3%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は61,141百万円（前連結会計年度末比1.1%減）となりました。これは現金及び預金が減少したことが主な要因であります。

流動資産の残高は36,264百万円（同3.5%減）となりました。これは、現金及び預金が減少したことが主な要因であります。

固定資産の残高は24,876百万円（同2.6%増）となりました。これは、投資有価証券が増加したことが主な要因であります。

流動負債の残高は9,056百万円（同6.5%減）となりました。これは、賞与引当金が減少したことが主な要因であります。

固定負債の残高は4,735百万円（同2.1%減）となりました。これは、長期借入金が増加したことが主な要因であります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は47,348百万円（同0.1%増）となりました。これは、その他有価証券評価差額金が増加したことが主な要因であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期の業績及び足元の状況を踏まえ、2023年12月14日に公表した2024年10月期第2四半期連結業績予想を下記の通り修正いたします。光事業において、サプライチェーン内の在庫調整の影響により、光学ガラスの生産調整が続いていることや、エレクトロニクス事業において、一部の製品出荷が後ろ倒しになったことなどから、売上及び利益が前回予想を下回る見通しとなりました。

通期業績予想につきましては、欧米市場、中国市場に不透明感があるものの、下期に向けて生産調整が解消する見込みであること、半導体露光装置向け製品の需要が堅調に推移する見込みであることから、2023年12月14日に公表した通期業績予想値を据え置くことといたしました。

2024年10月期第2四半期連結業績予想数値(2023年11月1日～2024年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 13,600	百万円 1,000	百万円 1,100	百万円 700	円銭 28.73
今回修正予想(B)	13,100	800	900	500	20.52
増減(B-A)	△500	△200	△200	△200	—
増減率(%)	△3.6	△20.0	△18.2	△28.6	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2023年10月期第2四半期)	14,555	1,578	1,631	1,220	50.10

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,806,248	14,199,041
受取手形及び売掛金	6,718,064	6,337,470
電子記録債権	1,419,460	1,293,406
商品及び製品	3,282,428	3,208,481
仕掛品	6,845,687	7,177,874
原材料及び貯蔵品	3,743,883	3,596,951
その他	807,124	500,916
貸倒引当金	△39,674	△49,236
流動資産合計	37,583,221	36,264,904
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,992,654	15,189,000
減価償却累計額	△10,765,911	△10,924,822
建物及び構築物(純額)	4,226,742	4,264,177
機械装置及び運搬具	18,712,598	18,827,897
減価償却累計額	△16,147,258	△16,370,785
機械装置及び運搬具(純額)	2,565,340	2,457,111
工具、器具及び備品	12,462,295	12,505,601
減価償却累計額	△3,427,140	△3,463,083
工具、器具及び備品(純額)	9,035,154	9,042,518
土地	341,665	342,813
使用権資産	443,443	467,317
減価償却累計額	△166,437	△184,710
使用権資産(純額)	277,006	282,606
建設仮勘定	319,630	416,721
有形固定資産合計	16,765,539	16,805,948
無形固定資産	284,064	266,701
投資その他の資産		
投資有価証券	6,554,742	7,182,404
退職給付に係る資産	386,100	385,779
繰延税金資産	171,087	141,295
その他	119,424	117,849
貸倒引当金	△23,760	△23,760
投資その他の資産合計	7,207,594	7,803,568
固定資産合計	24,257,198	24,876,218
資産合計	61,840,420	61,141,123

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,223,348	1,102,750
電子記録債務	839,107	941,081
短期借入金	4,264,226	4,359,373
リース債務	364,059	305,335
未払法人税等	353,396	369,267
契約負債	12,584	24,957
賞与引当金	849,917	507,268
役員賞与引当金	115,489	43,935
訴訟損失引当金	21,700	21,700
資産除去債務	989	989
未払金	1,040,521	917,828
その他	604,264	462,484
流動負債合計	9,689,605	9,056,970
固定負債		
長期借入金	1,373,363	1,215,578
リース債務	595,016	484,875
繰延税金負債	1,515,848	1,683,572
退職給付に係る負債	1,054,256	1,061,956
役員株式給付引当金	97,037	101,050
資産除去債務	85,663	85,663
その他	118,274	102,992
固定負債合計	4,839,460	4,735,688
負債合計	14,529,065	13,792,658
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,855,000	5,855,000
資本剰余金	7,962,140	7,962,140
利益剰余金	27,645,972	27,273,103
自己株式	△1,477,050	△1,477,050
株主資本合計	39,986,063	39,613,193
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,980,984	2,341,022
為替換算調整勘定	5,378,166	5,407,865
退職給付に係る調整累計額	△295,334	△271,303
その他の包括利益累計額合計	7,063,816	7,477,585
非支配株主持分	261,475	257,685
純資産合計	47,311,354	47,348,464
負債純資産合計	61,840,420	61,141,123

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年11月1日 至2023年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年11月1日 至2024年1月31日)
売上高	7,044,761	6,345,059
売上原価	4,511,796	4,311,362
売上総利益	2,532,965	2,033,696
販売費及び一般管理費	1,595,670	1,666,766
営業利益	937,294	366,930
営業外収益		
受取利息	17,992	32,536
受取配当金	10,927	7,922
持分法による投資利益	—	8,512
その他	34,774	16,662
営業外収益合計	63,694	65,633
営業外費用		
支払利息	9,900	8,831
固定資産除却損	2,924	27,748
為替差損	177,847	14,511
持分法による投資損失	13,564	—
その他	22,185	2,832
営業外費用合計	226,422	53,923
経常利益	774,566	378,639
税金等調整前四半期純利益	774,566	378,639
法人税等	159,268	246,461
四半期純利益	615,298	132,177
非支配株主に帰属する四半期純利益	12,158	15,859
親会社株主に帰属する四半期純利益	603,140	116,318



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)
四半期純利益	615,298	132,177
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△151,257	360,037
為替換算調整勘定	△1,363,232	85,008
退職給付に係る調整額	82,749	24,031
持分法適用会社に対する持分相当額	△143,210	△55,309
その他の包括利益合計	△1,574,950	413,768
四半期包括利益	△959,652	545,946
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△971,810	530,086
非支配株主に係る四半期包括利益	12,158	15,859

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年11月1日 至 2023年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	光事業	エレクトロニクス 事業	計	
売上高				
光学プレス品	3,206,002	—	3,206,002	3,206,002
光学ブロック品	995,394	—	995,394	995,394
特殊ガラス	—	1,848,196	1,848,196	1,848,196
石英ガラス	—	995,168	995,168	995,168
(1) 顧客との契約から生じる 収益	4,201,396	2,843,365	7,044,761	7,044,761
(2) その他収益	—	—	—	—
(3) 外部顧客に対する売上高	4,201,396	2,843,365	7,044,761	7,044,761
(4) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—
計	4,201,396	2,843,365	7,044,761	7,044,761
セグメント利益	332,152	605,142	937,294	937,294

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	光事業	エレクトロニクス 事業	計	
売上高				
光学プレス品	2,599,365	—	2,599,365	2,599,365
光学ブロック品	726,108	—	726,108	726,108
特殊ガラス	—	1,976,447	1,976,447	1,976,447
石英ガラス	—	1,043,137	1,043,137	1,043,137
(1) 顧客との契約から生じる 収益	3,325,473	3,019,585	6,345,059	6,345,059
(2) その他収益	—	—	—	—
(3) 外部顧客に対する売上高	3,325,473	3,019,585	6,345,059	6,345,059
(4) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—
計	3,325,473	3,019,585	6,345,059	6,345,059
セグメント利益又は損失(△)	△300,646	667,576	366,930	366,930

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。